

① 会内活動 ～色々な会議がありました！～**◆大阪府医師会認知症サポート医フォローアップ研修**:3月12日(金)開催(於・大阪府医師会館)

「医師会主導で進めた認知症支援多職種連携ネットワーク ～社会的処方を目指して～」と題して、岩手西北医師会認知症支援地域(やまぼうし)ネットワークの活動報告がありました。特に、現在実践中の「認知症になってもやさしいスーパープロジェクト」、「スローショッピング」(認知症の人に買い物の楽しさを改めて体感して貰う)という取組みが有効的とされました。

◆大阪府医師会介護保険研修会・主治医意見書作成に関する説明会:3月13日(土)開催

(於・大阪府医師会館) 江澤和彦日本医師会常任理事から、「第8期介護保険事業(支援)計画と介護報酬改定について」の講演がありました。また、主治医意見書記入の留意点が伝授され、「主治医意見書記入要点」等が配られました。

◆大阪市在宅医療・介護連携支援コーディネーター連絡会(北・西ブロック):2月22日(月)オンライン開催

本会の活動報告(ACPの取組み等)、東・南ブロック連絡会の開催報告、合同研修会や次回研修会の案内、情報交換などがありました。なお、次年度の全体の連絡会(24区)は、4月26日(月)の予定です(オンライン開催)。

◆「まちの保健室」再開にむけての検討会:3月15日(月)開催(於・此花ふれあいセンター)

これまでの振り返り(検証)や意見聴取の内容報告があり、その上で、次年度の開催(特に、場所、役割分担等)に向けて、種々検討が行われました。

◆「在宅医療連携を推進する会」:3月16日(火)開催(於・此花区役所)

在宅医療・介護連携推進事業や認知症初期集中支援事業の活動状況報告がありました。他に、各連絡会からの連絡、此花警察署からの注意喚起(新型コロナワクチンに便乗した詐欺)、多職種連携研修会(ACPを深めよう)の案内が夫々ありました。

◆「多職種連携研修会 ACPを深めよう」:3月19日(金)オンライン開催

「ACPは意思決定支援、意思決定支援はACP」「多職種連携は他職種理解」をテーマに、意思決定支援、ACP、更には、意思決定支援を補完する成年後見制度(特に、任意後見)、ACPを円滑にするためのエチケット等について縷々説明がありました

◆「此花区在宅医療・介護連携相談支援室相談」(相談無料):随時(主に電話相談)

医療機関に関する情報提供等を行いました。

② トピックス ～悪いヤツには、気をつけましょう！～**☆此花警察署「防犯速報」**:新型コロナウイルスワクチンに便乗した詐欺が多発しています。

特に、家の固定電話に係ってくる電話には要注意です(次頁)。

③ ご案内 ～ご利用下さい！～**◎此花区医師会訪問看護ステーション**:四貫島 2-18-13・電話 6460-3356/FAX 6460-3358

医師会立のステーション(ケアプランセンター併設)で、「在宅での生活をより豊かなものにするため」をモットーに日々奮闘中です。看護師、作業療法士、主任ケアマネジャー(看護師資格)が在籍しています。受付時間は9:00～17:00(土日祝・年末年始除く)です。